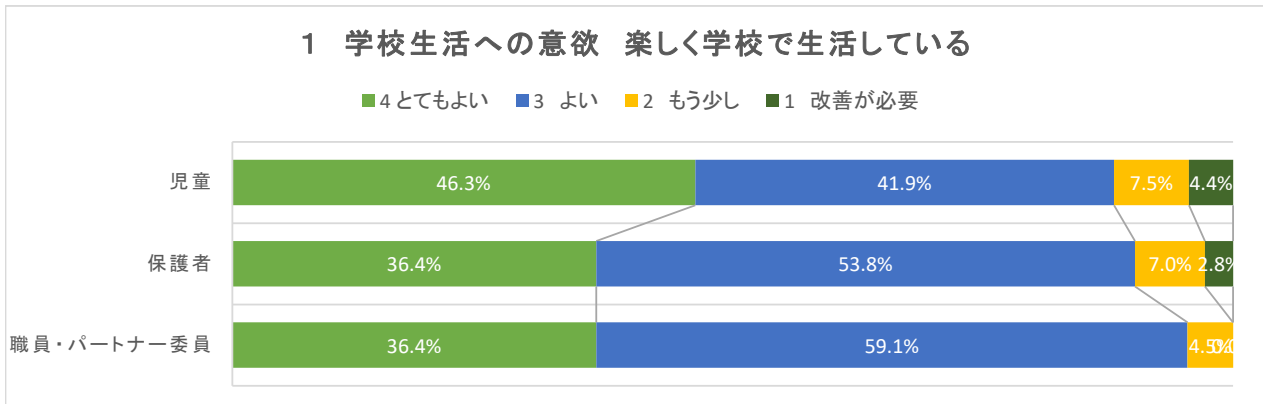


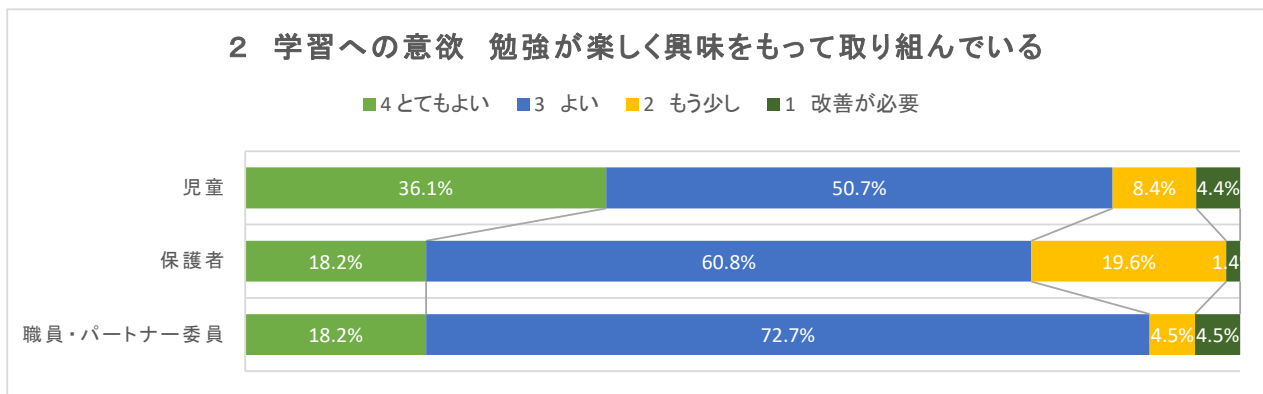
令和5年度 学校評価アンケート集計結果

習志野市立秋津小学校

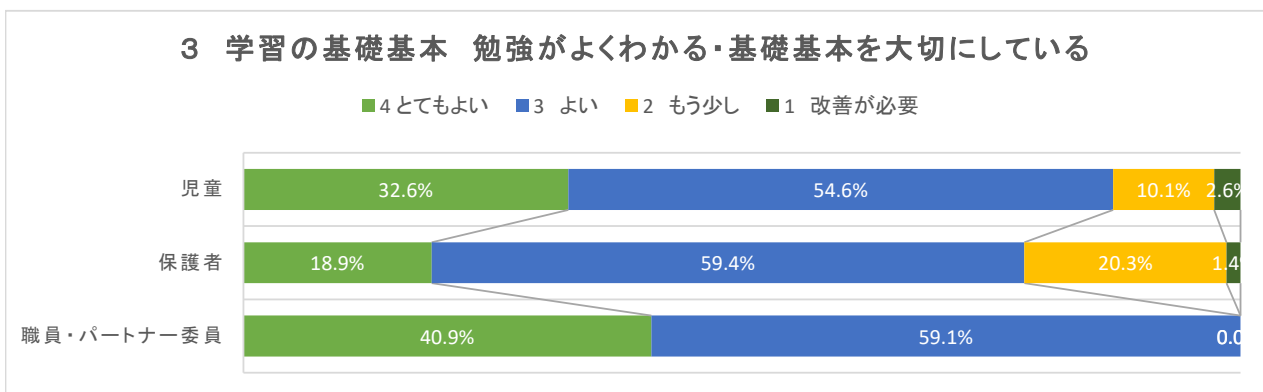
1 集計結果 (在籍: 令和5年12月1日 240人)
 回答数 【児童】227人 【保護者】143人 【教職員・地域】22人



【考察】全体として80~90%は「4」「3」と回答しているが、「2」「1」と回答した児童が10%以上いる。学習・生活と共に丁寧に見取り、継続的に指導・支援にあたる必要がある。

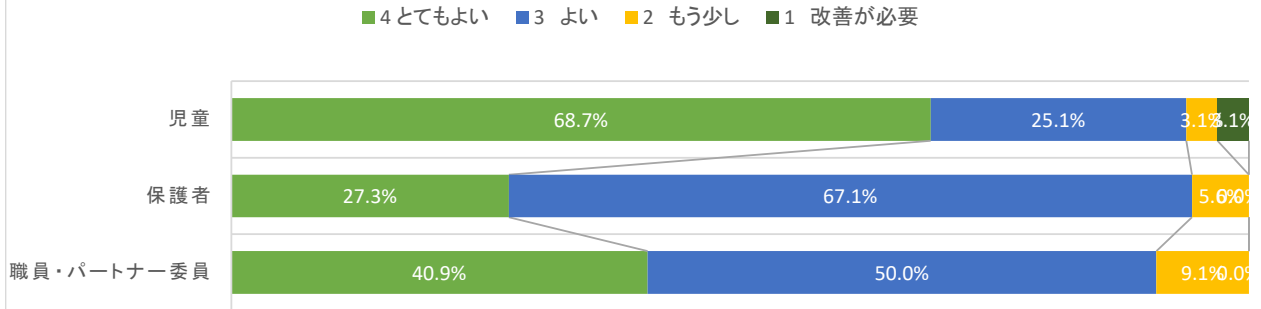


【考察】学習への困難さや不安を感じている「2」「1」の児童の実態に寄り添った指導を再度検討する必要がある。今後も児童が意欲的に学べるような授業改善をしていく。



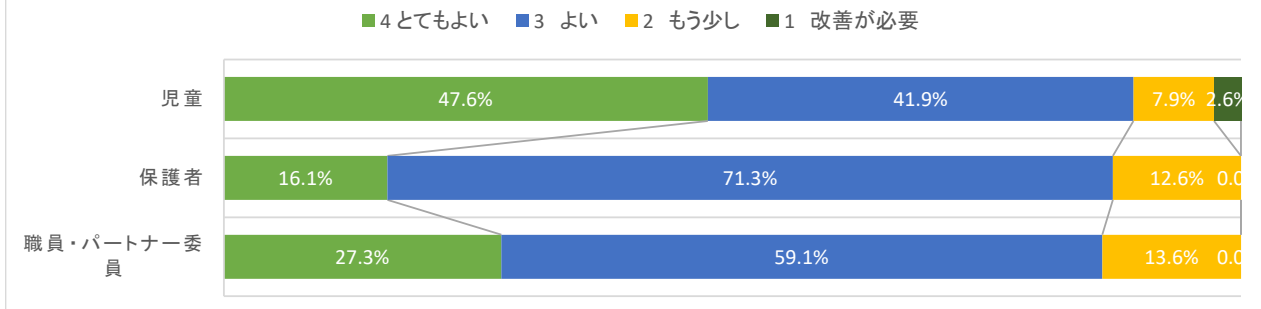
【考察】設問2と併せて授業改善を進めると共に、保護者ともより連携を図れるよう情報の共有を進めながら、基礎基本の定着を図っていく。

4 体験活動・学習 体験活動などを取り入れている



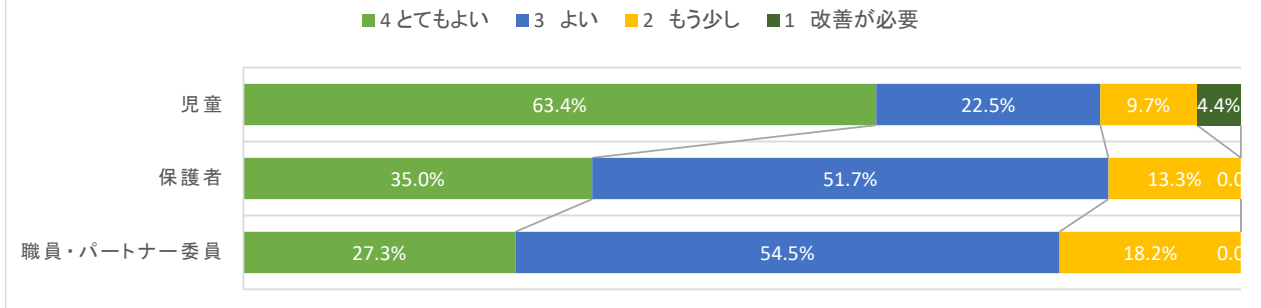
【考察】昨年度とあまり変わらず、高い評価を得ている。魅力ある学習となるようタイミングや目的を考えた体験活動や学習を地域の協力も得ながら取り入れていく。

5 話す・聞く学習 話し合い活動を通して考える楽しさを実感する



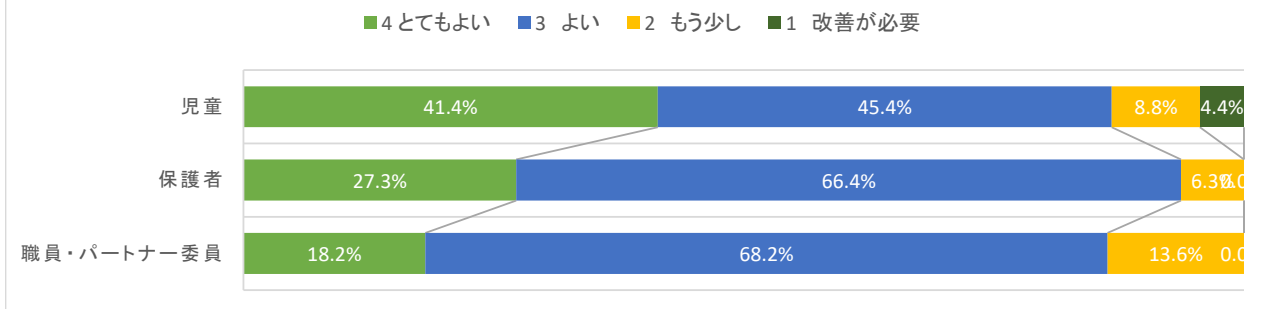
【考察】「2」「1」と回答した児童は、設問1,2,3を「2」「1」とした児童約12%とほぼ合致している。学びの充実が学校生活への意欲につながる1つの要因となるため、話し合いの仕方を含め、丁寧な指導をしていく。

6 運動習慣 外遊び・マラソン・体育等など取り組んでいる



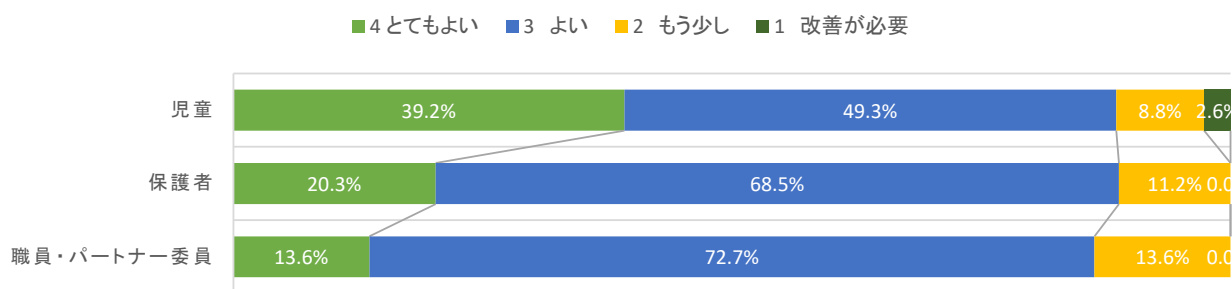
【考察】児童は、比較的運動に親しんでいる様子が見える。環境に恵まれた本校ならではの取り組みも一因と推察される。一方、職員等は児童の意識等変化を感じており、目的や方法の改善を検討する。

7 対人関係 友達や他の人の気持ちを考えることができる



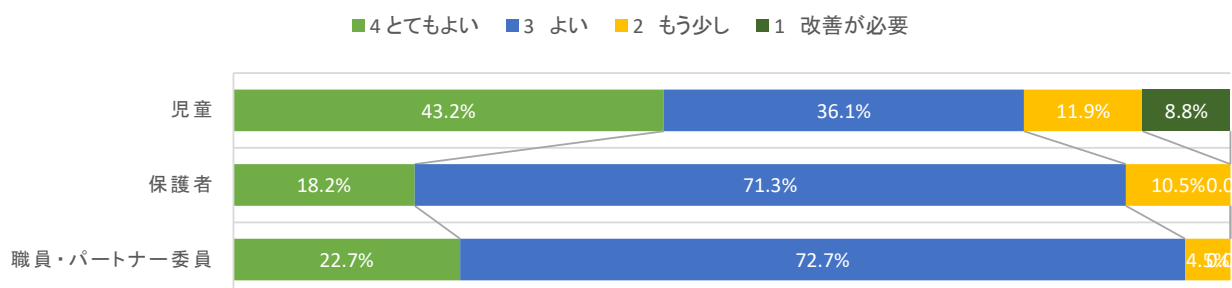
【考察】友達との関わりに不安があったり、自身の関わり方を心配に思ったりする児童が見られる。引き続き、教育相談の充実と併せて、道徳や学級活動でかかわり方を学ばせていく。

8 規範意識 きまりやマナーを守って生活している



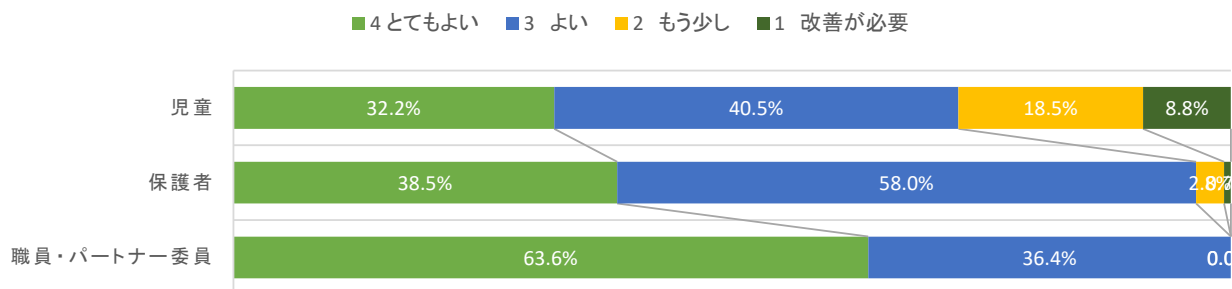
【考察】「守れていない」と感じている児童には、職員全体で共通認識をもち、わかりやすくきまりやマナーについて意識させていくとともに、より保護者等との連携も図って行く。

9 学校からの情報発信（児童：家の人に学校のことを話している）



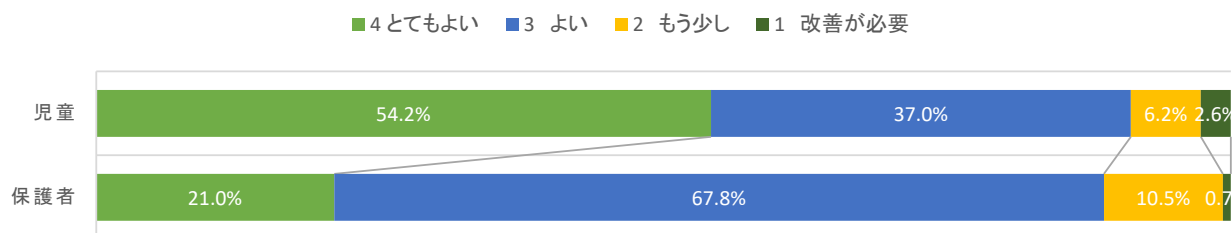
【考察】ICT機器を活用した情報発信が当たり前になる中、よりわかりやすく伝えられるようにしていく。学校の情報を定期的に配信し、保護者・地域との連携を深めていく。

10 地域との融合 児童：地域やボランティアの方と話をしたり聞いたりしている



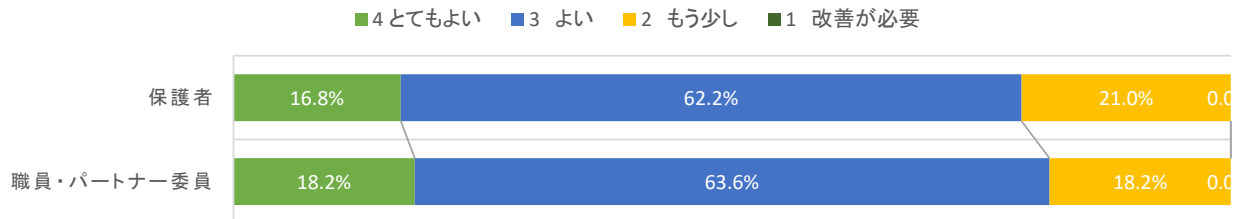
【考察】コロナ禍前に戻すだけでなく、関わり方や在り方を含め本校の地域との関わりを継承しつつ、より発展できるよう検討していく。

11 相談



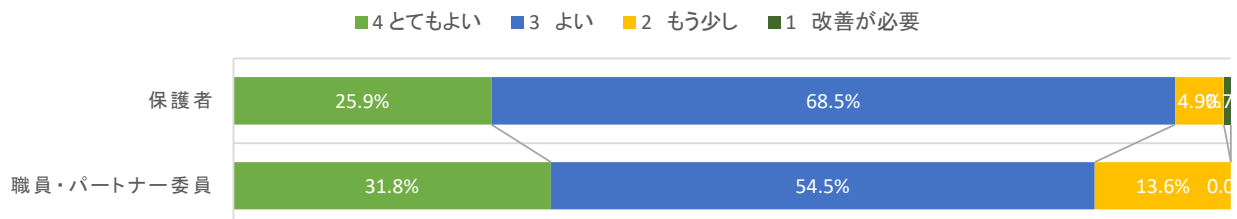
【考察】（新規項目）相談する方法や対象について再度周知し、「いつでも誰にでも相談できる教育相談」の充実を図っていく。

12 やり遂げる力



【考察】(新規項目)保護者・職員等の評価がほぼ同等。児童の目標の持たせ方やスモールステップでの評価等丁寧な指導を行っていく。

13 健康管理・安全教育



【考察】(新規項目)保護者と連携を図りながら、児童の健康面・安全面を守りながら教育活動を推進していく。

2 自由記述(抜粋)〇感想等 ▲要望, 改善点等

(1) 学校運営について

① 保護者記述

- ▲ デジタルコンテンツに頼りすぎている。学校の情報やこのようなアンケートもだが、折角さくら連絡網を使うならば、そのアプリ自身をもっと使いこなす必要性がないのか？
- ▲ 当日学校に行ってみないと正確な時間割が分からないのが少し不便です。体育がある日、時間割の後半だとしても朝一番既に体操服に着替えて授業をするスタンスが理解出来ません。

② 地域・パートナー委員ご意見

- 色々な行事を開催いただきとても有難いのですが、あまりにも先生方の時間が取られてしまっているように思います。1000ヶ所ミニ集会やマラソン試走、市内陸上競技会など廃止、廃止申入れができないものかと思えます。
- 小規模校ゆえの難しい問題もありますが、小規模校だからこそ出来る事が沢山あると思っております。変化を恐れず、今以上に教職員と子ども達が笑顔で過ごせる学校なればと願っております。
- 引き続き、学校、保護者、地域がよい関係で子ども達を育てるといふ秋津小の伝統を大事にしつつ、新しい試みもしていく、そんな学校運営をぜひよろしくお願いいたします。
- ▲ いじめ完全ゼロをめざす学校にしてほしい。

③ 次年度に向けて

- ・ 学校・保護者・地域が共に子供たちを育ていけるよう計画的に教育活動を実験していく。

(2) 学習指導について

① 保護者記述

- タブレットをよく活用していると思う。
- 運動面で朝マラソンなど、今のまま続けていただけたらありがたいです。
- ▲ トンボスタディー、パワーアップは子供たちがよく理解できているとは思わないので、保護者にもわかりやすい説明と、子供たちが自ら意欲的に取り組むよう働きかけて欲しい。千葉っ子マラソンも、やる子とやらない子が一年生頃の低学年から決まってしまうように見受けられるので、改善して欲しい。

② 次年度に向けて

- ・ 子供たちの学習意欲を喚起し、楽しく学びが充実するよう引き続き取り組んでいく。

(3) 児童の様子について

① 保護者記述

- 毎日、学校に通うことが楽しいようです。先生のご指導のおかげです。ありがとうございます。
- いつも子供たちのことを親身に考えてくださり、とてもありがたいです。
- 学校にいる時が自分らしくいられる時なんだと、最近特に感じています。
- お友達と話し合い、協力しながら学校生活を送っていると思います。
- 子供について気づいたことをすぐに先生がやってしまうのではなく、自分でできるように様子を見て必要な助言をしてくれていて、とてもありがたく思っております。

② パートナー会議でのご意見

- 相談しやすいと感じている児童が多いのが素晴らしいと思いました。

③ 次年度に向けて

- ・ 今後も授業参観だけでなく、様々な行事や学習支援等で来校いただくことで学校での子供たちの姿を知っていただけるよう努めて行く。また、必要な情報の発信についても積極的に取り組んでいく。

(4) 地域・家庭・学校の連携について

① 保護者記述

- 地域の協力があり、子どもの顔が見える教育を進めていると思う。
- 放課後、校庭で遅くまで遊び帰らない、親の言う事を守らない時先生が言ってくれてとても助かりました。

② 地域・パートナー委員ご意見

- 学校、児童共に地域の活動に参加するなど、すすくと健康に育っていると思う。
 - ▲ 安全支援で立っている立場からして今年度の児童は信号を見ないで渡る子が多いです。本来は家庭教育されているはずですが、信号を確認しないで渡ってしまう1年生が本当に多いので心配です。

③ 次年度に向けて

- ・ 地域の方々と共に子供たちを育み育てていく体制は、秋津小の良き伝統である。この伝統を継承しながら、より良い方向に邁進していけるよう更に連携を図っていく。

(5) その他

① 保護者記述

- ▲ たまにしか使わないタブレットを毎日学校に持たせるのは、やめて欲しい。使う時だけ持たせて欲しい。
- ▲ 校長、教頭が変わりどんどん秋津小学校の良い部分が失われている様に感じる。先生方の働き方改革は理解できるが、せめて子供達に蹴寄せが行かない様に考えて欲しい。
- ▲ ほとんどの回答を「そう思う」にしたが、実際は「わからない」がしっくりくる。具体的なことが、思い浮かばない。
- ▲ 敷地内で出会ったときに教員の方が挨拶してくれることがあまりなく冷たい印象。
- ▲ 可能であれば感染症が流行している時はご連絡頂けると嬉しいです。

② 地域・パートナー委員ご意見

- 挨拶はしてくれますが、声が小さいです。校舎内だけではなく敷地内で先生からは見えていなくても
- ▲ 保護者から見えていることもあるので、保護者でなくても誰にでも大きな声であいさつすると良いと思います。

③ 次年度に向けて

- ・ 御指摘いただいたことを真摯に受け止め、学校・地域が一体となって子供たちを育ていけるよう、より良い学校運営に努めていく。